



みやぎ

— 78号 —

発行元 独立行政法人国立病院機構宮城病院
 発行責任者 広報委員長 安藤 肇史
 〒989-2202
 宮城県亶理郡山元町高瀬字合戦原100番地
 TEL 0223-37-1131 FAX 0223-37-3316
 ホームページ <http://www.mnh.go.jp/>

令和5年度を迎えて「AIの時代」

院長 永野 功

令和5年度が始まりました。昨年度はCOVID-19感染症の拡大により、宮城病院は院内クラスター発生という困難に直面しましたが、感染者の受け入れや治療、感染防止対策や職員の健康管理など、多くの課題に取り組む中で、当院職員が自分の役割を果たすとともに、部署や職種を超えて協力し合い、患者や地域社会の命と健康を守るために精一杯努力したことに敬意を表します。さて、コロナ禍をはじめ社会情勢の変化による医療環境の不確実性や変動性は、当院においても患者数の変化や経常費用増大という形で続いており、特にウクライナ戦争に起因するエネルギー価格高騰は、電気光熱費の上昇として病院経営だけではなく私たちの生活にも直接的な影響を及ぼしています。団塊世代が後期高齢者になる2025年を間近に控え、わが国の高齢化率は30%を超える予想であり、毎年60万人以上の人口減少と生産年齢の減少に連れて将来的に医療従事者の不足も進むと思われまます。さらに、働き方改革による医療提供の縮減も懸念されるところです。このような社会情勢の変化の中でも、私たちは地域社会の医療ニーズに応えていかなければならないわけですが、そのカギとなるのがAIだと思います。

昨年から大変な話題になったものとしてChatGPTがありますが、これは一般ユーザー向けの生成系AIの1種で、昨年11月にリリースされてから瞬く間に全世界で何億というユーザーを獲得しました。私も少し試してみて、その言語処理能力の高さに驚きました。現在は2010年代から始まった「深層学習 (deep learning)」という技術を中核とする「第3次AIブーム」だと言われますが、昨年からは将棋界を席巻している藤井聡太氏 (現時点で六冠) も将棋AIを活用した指し手の研究を重ねて、あれだけの強さを発揮しているそうです。医学の分野では、ゲノム解析などの生命科学・医学研究においてすでに大きな力を発揮しているAI技術を、実際の医療現場で活用する「AIの実臨床応用の時代」が間近であると感じます。

乳がん検診や内視鏡検査等の画像診断支援にはすでにAIが導入されていますが、画像だけではなく「Transformer」技術をベースに、医療データの収集、分析をAIによって効率化し、診断や治療の精度や速度を向上させることが可能です。さらに、AIは記録作成や管理、診察や処方などのルーチンワークを支援するなどして医療現場の業務効率化や負担軽減にも貢献できるでしょう。

医療現場でのAIの導入と普及には、個人情報保護法や倫理指針、種々のガイドラインを遵守し、ELSIと言われるEthical, Legal and Social Issuesを理解しながら進める必要があること、またAIが常に最適解を提示するものでもないことなど、ハードルはいろいろあると思いますが、令和5年度を日本の医療界の「AI元年」として医療AIの社会実装が進展していくことを期待しています。

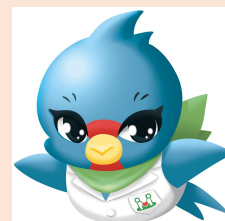


○写真左から
 西村薬剤部長・大坂企画課長・菅野看護部長・村上副看護部長
 永野院長・増田管理課長・安藤副院長・齊藤経営企画室長・
 山本事務部長

基本理念 『良い医療を安全に、心を込めて』

行動理念

1. 私たちは生命と人権を尊重し、患者さんを中心とした質の高いチーム医療を推進します。
2. 私たちは難病、重症心身障害など国が担うべき医療と臨床研究を推進します。
3. 私たちは地域の医療・行政機関と連携し、地域の方々の疾病予防や健康の向上に貢献します。
4. 私たちは病院の機能を十分発揮できるよう、健全な経営と経営基盤の強化に努めます。
5. 私たちは常に患者さん方から学び、向上する組織体を目指します。
6. 私たちは常に明るく働きがいのある職場づくりに努めます。



宮城病院公式マスコット

キャラクター

「みやべリー」 ※読み取ってください

宮城病院
 インスタグラム



令和4年度国立病院機構QC活動奨励表彰

令和3年度に取り組んだQC活動の「車いすの使用に関する安全環境の整理」が、令和4年度国立病院機構QC活動奨励表彰グループ優秀賞をいただきました。

重症心身障害児(者)病棟に入院されているほとんどの患者さんが車いすを所有しています。その中で「いつ」「だれが」「どのように」安全や清潔の管理を行っているのか不明な部分が多くありました。そのため療育指導室でのQC活動の中で、車いすの知識向上を目的とした勉強会の実施や、インシデント発生防止の為に車いす安全点検表の作成、他職種と連携した車いすの清掃などを行い、その結果、活動を通して、スタッフの車いすに対する安全管理や清潔に対する意識の向上へとつなげることができました。

今回の受賞を励みに、常に目標や目的を持って活動を行い、PDCAサイクルを意識しながら、今後も患者さんがよりよい生活を送れるような環境づくりを目指していきたいと思います。

今回の活動にご協力いただいた、他職種の皆様本当に感謝しております。ありがとうございました。

(保育士 油井 沙織)

表彰状

令和4年度 QC活動奨励表彰 北海道東北グループ

優秀賞

タイトル: 「車いすの使用に関する安全環境の整理」

国立病院機構宮城病院

チーム名 車いす管理株式会社 殿

あなたは「できることから始めよう!国立病院機構QC活動」に旺盛なる改善意欲をもって積極的に取り組まれ国立病院機構が行う業務の質の向上に大きく貢献されました

これは他の病院の模範になるものでありここにその努力を讃え表彰致します

令和4年12月9日

独立行政法人国立病院機構

理事長 楠岡 英雄



第15回宮城病院QCサークル活動発表会の入賞者

令和5年2月8日(水)宮城病院QCサークル活動発表会が行われました。

12サークルから発表があり、各職場で取り組んだ成果が発表されました。

当院のQC活動は今年で15年目を迎え、QC手法の活用や発表は年々レベルアップしています。中でも、入賞された4サークルのQC活動の過程はもちろんのこと、PDCAサイクルもしっかりしており素晴らしい内容のQC活動でした。また、惜しくも入賞を逃したサークルもいかに業務の質や病院の経営を良くするか、様々な観点からの取り組みと工夫がなされていた活動でした。

最後に、今回発表されたサークルにおかれましては、コロナ禍の影響で業務多忙の中、QC活動に取り組んでいただき大変ありがとうございました。次年度もさらにレベルアップした活動を期待しております。

(庶務班長 小端 直)

令和4年度 第15回QCサークル活動発表会 順位結果

【最優秀賞(1位)】

職場:療育指導室

サークル名:ZABOON~いろいろあらっちゃい隊~

タイトル:利用情報がくみ取りやすい情報の整理

【優秀賞(2位)】

職場:南b病棟

サークル名:コロナから身を守り隊

タイトル:物品の整理整頓・管理

~レッドゾーンがやばたにえん~

【優秀賞(3位)】

職場:中央病棟1階

サークル名:感染ガードマン

タイトル:病棟内クラスターの再発防止

職場:中央病棟2階

サークル名:水薬の破損を減らし隊

タイトル:水薬破損届の件数減少への取り組み



発表会風景

令和3年2月福島県沖地震 災害復旧工事（完了写真）

令和3年2月と令和4年3月に発生した福島県沖地震の災害復旧工事は、約2年間の長期工事期間を経て今年2月末に工事が完了いたしました。主な工事内容は、全建物の外部・内部修復工事及び外来管理治療棟、中央廊下等の耐震化工事を実施し、今後の地震災害等に対し強化対策を実施いたしました。

宮城病院を利用する皆様方には、大変長らくご迷惑をお掛けいたしました。ご協力いただき感謝いたします。今後も当院を安心してご利用いただきますようよろしくお願いいたします。

今回は、復旧工事で実施した耐震化工事や復旧工事後の様子を一部紹介いたします。

（企画課長 大坂 雄二）



昨年3月の地震時より使用できなかった外来北側エリア、救急外来、内視鏡室、超音波検査室、検査科が整備されました



外来北側（整備後）



臨床検査科（整備後）



3階中央廊下耐震補強実施



外来管理治療棟 大会議室解体後



薬剤部が移転し、新たに脳神経外科他外来診療エリアとなりました



ダイケア棟に大会議室を整備



山元町地域包括支援センターの正面看板などを大きくして、場所も移転し住民の皆さまも利用しやすくなりました



新規採用者研修について

令和5年4月1日に新規採用者24名が新たに宮城病院の仲間となりました。緊張した面持ちで真剣に研修を受講する姿には初々しさを感じました。

写真は研修3日目に看護部の新規採用者で撮ったものです。桜にも負けないくらいの笑顔満開の写真が撮れました。

宮城病院看護部の理念は「優しさと思いやりで信頼される看護」です。その理念のもと地域の皆様に信頼される看護が提供できるように、新人看護師も先輩看護師も、優しさと思いやりをもって共に育み合い成長し合っていきたいと思っております。

(教育担当師長 小田木 愛)



認知症看護認定看護師

みなさん、はじめまして。私は認知症看護認定看護師の梶谷亮と申します。

認知症になっても住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられる【共生】を目指し日々活動しています。

認知症患者様のケアはもちろん、

- ・患者様のできること・したいこと・好きなことは何かを見つけ、スタッフへ指導・相談
- ・毎週木、金に他職種と情報共有し連携を図る
- ・認知症の普及啓発活動

宮城病院の待合室でスライド上映

地域の方々に向けた公開講座

地域福祉職の方々に向けた認知症早期発見と受診の必要性についてのYoutube 配信

これらの活動を通じて、病院の理念である「良い医療を安全に心を込めて」を胸に認知症患者様とご家族が安心できる療養環境の整備を行なっています。

(認知症看護認定看護師 梶谷 亮)



ケア場面



院内研修

事務部長退任にあたって

昭和56年3月に経営移譲となった国立療養所大湊病院に採用されてから42年が経過しました。国立病院、NHO、JCHO、医療行政と様々な経験をさせて頂きました。退任にあたりお世話になった方々にあらためてお礼申し上げます。

心に残っている業務としては、病院の再編成（統合、経営移譲）と災害対応でしょうか。特に、東日本大震災以降は病院の災害対応策が常に頭にありました。

宮城病院も近年大きな被害を受ける事態となりましたが、診療継続出来る取組が重要だと思います。

宮城病院は地域医療の要です。地元民としてもこれから可能な支援を続けて参りますが、病気持ちでもあることからお世話になることもあると思っております。その際はよろしく願いいたします。



(元事務部長 若佐 孝男)

地域医療連携室から ～障害年金について～

今回は障害年金について簡単に説明させていただきます。

障害年金は、病気やけがによって生活や仕事に支障がある場合に受け取ることができる公的年金の一つです。

初診日に国民年金の加入者であれば「障害基礎年金」が支給され、厚生年金の加入者であれば、障害基礎年金に加えて「障害厚生年金」が支給されます。

また、障害年金を受給するためには下記の条件を満たしていなければなりません。

- ◎年金加入者であること
- ◎保険料を加入期間の3分の2以上納付していること
- ◎病気・ケガの初診日から「1年6か月経過した日」に、国の定める「障害認定基準」に該当していること

障害年金は、加入している年金や障害の程度、配偶者や子どもの有無によって受給額が異なります。詳しくは管轄の年金事務所へお問合せいただくか、かかりつけ医や医療相談員へお気軽にご相談ください。

(医療社会事業専門員 木村 麻美)



部門紹介 ～事務部～

今年4月に新社会人として就職し、早くも1ヶ月が経とうとしています。

豊かな自然に囲まれながら長年地域の人々を支え続けている宮城病院で、新社会人として順調なスタートを切ることができ、とても嬉しく思っています。

一般職員として宮城病院を支えるために覚えなくてはならない業務は多岐にわたり、ときには大変なこともあります。周りの方々の力を借りながら日々一生懸命業務に励んでいます。

患者様と直接関わる機会はありませんが、宮城病院の緑の下の力持ちとして、精一杯頑張りますのでどうぞよろしくお願ひします。

(①氏名 ②職名 ③出身地 ④趣味 ⑤ひとこと)

(管理課 原口 結衣)

- ① 原口 結衣
(はらぐち ゆい)
- ② 管理課給与係
- ③ 宮城県仙台市
- ④ 読書、音楽鑑賞
- ⑤ 周りへの感謝を忘れず
自分にできることを精一杯頑張ります！



- ① 佐藤 涼花
(さとう すずか)
- ② 企画課算定・病歴係
- ③ 宮城県多賀城市
- ④ 散歩、youtubeを見ること
- ⑤ たくさん覚えることがあるので、常に全力で頑張ります！

診療科		曜日	月	火	水	木	金
脳神経内科 (新患は予約制)	新患		中屋 亮彦	松本 勇貴	宮澤 康一	松本 有史	平良 摩紀子 (第1・3・5)
	再来		永野 功	高井 良樹 (第1・3・5)	永野 功	中屋 亮彦	
				松本 勇貴	梅澤 周 (第2・4)	松本 有史	
内科			清野 仁	清野 仁	志澤 聡一郎	清野 仁	清野 仁
			志澤 聡一郎	志澤 聡一郎	齊藤 秀行	志澤 聡一郎	志澤 聡一郎
			齊藤 秀行	結城 翼			菊地 章子
循環器内科	午前				加藤 浩	東北大学病院から	
	午後		東北大学病院から (検査日)				
呼吸器内科				佐野 寛仁			
消化器内科	午後				県立がんセンターから (13:30~15:30) 第2・4週(木を基準)	県立がんセンターから (13:30~15:30) 第2・4週(木を基準)	
外科 (総合診療外科)	午前		八巻 孝之	八巻 孝之		八巻 孝之	
	午後			(手術日)		(手術日)	
アレルギー科	午前		堀川 雅浩		堀川 雅浩		堀川 雅浩
小児科	午前		堀川 雅浩		堀川 雅浩		堀川 雅浩
			東北大学病院から		東北大学病院から		東北大学病院から
整形外科	午後					県立がんセンターから (13:30~15:30)	
形成外科					館 一史	澤村 武 齋藤 香奈 (隔週交替 13:30~15:30)	
皮膚科	午前					東北大学病院から	
脳神経外科			仁村 太郎	安藤 肇史	仁村 太郎	(手術日)	安藤 肇史
				永松 謙一 (不定期)			
歯科			稲木 涼子	稲木 涼子	稲木 涼子	稲木 涼子	稲木 涼子
			中原 寛子	中原 寛子	中原 寛子	中原 寛子	中原 寛子
専門外来	パーキンソン病外来		脳神経内科外来にて随時受け付け				
	頭痛外来		脳神経内科外来にて随時受け付け				
	もの忘れ外来		脳神経内科外来にて随時受け付け				
	ALS外来		脳神経内科外来にて随時受け付け				
	ふるえ外来		脳神経外科 (予約制)		脳神経外科 (予約制)		脳神経外科 (予約制)
	糖尿病外来					東北大学病院から	
	禁煙外来	午後					山本 蒔子 (第2・4週)
	女性外来	午後					山本 蒔子 (第2・4週)
	腎臓病外来	午後			若林病院から (第1・3週)		
	入れ歯外来					白石 成	小川 徹

受診される方へ

- ①受付時間は8:30~11:00です。
- ②土曜日・日曜日・祝日・休日及び年末年始(12月29日~1月3日)は休診です。
ただし、急患の方は随時受付いたします。
お問い合わせ先 0223-37-1131

③初めて当院を受診される方は、他の医療機関からの紹介状をお持ちください。紹介状がなくとも受診はできますが、その場合初診時に2750円を負担していただくこととなりますので予めご了承ください。

交通のご案内

- 自動車でおいでの方●
 - 仙台方面から■
仙台市中心部から南へ約40km、国道4号線と6号線分岐点から南へ20km、国道6号線314.5kmポイント(標識)が目印です。高速道路ご利用の場合、常磐自動車道山元ICで降り、国道6号線を相馬方面へ南下。山元ICから約5km。
 - 相馬方面から■
国道6号線を仙台方面に向かい、宮城・福島県境から約10分です。
- 交通機関をご利用の方●
 - 仙台方面から
JR常磐線山下駅下車。タクシーまたは町民巡回バス利用。(詳しくはお問い合わせください)

